

事業番号	10 02 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	林業就業者確保・育成及び林業事業体支援事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課		
		実施期間	S48～	E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp		
次期総合5か年計画（答申書）との対応関係							
政策の柱	創造的で強靱な産業を育てる			快適でゆとりのある暮らしを創造する			

1 現状と課題

・本県の森林が育てる時代から利用する時代を迎え、主伐の推進や県産材供給体制の整備等により、素材生産活動が本格化しており、林業就業者の確保と育成が必要。
 ・林業就業者の雇用は、林業作業の季節性や事業主の経営基盤のせい弱性により必ずしも安定しておらず、労働災害の発生率は全産業で最も高い。

2 事業目的

林業就業者の確保・育成を図るため、林業事業体の事業の合理化、雇用管理の改善等を推進するとともに、多様な人材の活用を図る。

3 事業目的を達成するための取組

- ①新規就業者の確保と就業環境の改善
- ・就職説明会や就業希望者向けの研修、オンラインセミナー等の機会の確保
 - ・林業事業体の福利厚生の充実に向けた支援
 - ・安全訓練環境の整備、安全研修や安全パトロールの実施
- ②スマート林業の推進及びスマート林業技術を用いた問題解決
- ・スマート林業技術を活用して皆伐等の素材生産事業を行う林業事業体について、システム等の導入を支援
 - ・ICTを活用した林業等の生産性の向上を図るため、ドローン・GIS・解析ソフト・各種システム等のICT技術を高度に利活用する人材の育成
 - ・主伐・再造林を推進するために必要な低コスト造林技術等の試験・実証
- ③事業拡大、経営改善に必要な資金の融資
- ・林業・木材産業に携わる事業者等が、施設や設備等の導入にあたって必要となる資金を融資
 - ・林業大学生及びその卒業生が就業準備及び研修参加に必要な資金を融資

4 成果指標

(推移の凡例 ↑:改善 ↓:悪化 →:変化なし -:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値			
①	新規就業者を雇用する事業者数	社	63	66	↑	集計中 (8月頃)	67	△	林業事業体の雇用意欲を助長し、新規就業につなげる
②	スマート林業技術を導入した事業体数	社	—	33	—	集計中 (4月頃)	67	△	スマート林業技術の普及を目指す
③	制度資金の働きかけ、周知回数	回	—	—	—	集計中 (4月頃)	20	△	制度資金の認知度を高める

5 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)				0		7.6
	(要求)		170,724		170,724	10,516	
R4年度	23,282	114,912	0	138,194	10,583	5.6	
R3年度	0	130,105	△ 52,921	77,184	10,654	49,792	4.6

事業名	林業就業者確保・育成及び林業事業体支援事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課
-----	------------------------------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	林業就業者確保・育成事業	25,393 千円	40,998 千円	(予算案) (要求) 98,058 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	森林整備担い手育成確保総合対策事業	直接補助金	・新規林業就業者確保のための共同就職説明会の開催等 ・林業労働力確保支援センターに対する補助 共同就職説明会：2回、信州就林セミナー：2回	
2	信州の森林で働く人材確保推進事業	補助金	・県外から移住により林業に就業する者への給付 ・他産業から林業に転職する者への給付 移住者支援：19人、林業キャリアチェンジ支援：70人	
3	林業労働力緊急確保対策事業	補助金	・林業事業体の新規就業者（短期雇用含む）に対する給付 ・林業に就業する前の準備講座の開催、資格取得に対する補助等 新規雇用者数：59人、林業新規就業講座：2回	
4	林業労働力活用促進対策事業	補助金	・地域を超えて労働力を移動する場合の機械運搬や通勤費に対する補助 ・林業団体による専門家派遣や森林経営計画策定等の研修会に対する補助 労働力移動に係る補助額：3,024千円、研修会：5回	
5	多様な林業の担い手確保育成事業	直接委託補助金	・中学生における職場体験、副読本制作及びイベントの開催等 ・装備品や特殊健康診断等の職場環境の改善を図る事業者に対する補助 ・創業等に必要初期投資に対する補助 中学校における職場体験：20校、創業支援：2事業体	
6	林業就労条件整備促進事業	補助金	林業事業体が就労条件改善して実施する、退職手当掛金、蜂アレルギー検査、エピネフリン注射器購入費用等の経費に対する補助 退職金共済掛金：730名分、蜂アレルギー検査：202名分	
7	林業労働災害防止対策事業	直接補助金	・安全衛生指導員による林業事業体に対する安全巡回指導 ・高性能林業機械シミュレーター等の購入 安全巡回指導：20回、労働安全衛生対策セミナー：2回	
8	林業士等養成事業	直接	・森林・林業セミナーの開催、林業士入門講座の開催 ・林業士を認定するための認定審査委員会の開催 森林・林業セミナー参加者：20人、林業士入門講座参加者：10名	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
2	森林組合等活性化対策事業	32,212 千円	23,187 千円	(予算案) (要求) 23,666 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	森林組合等活性化対策事業	直接	・森林組合法に基づく常例検査の実施 ・生産森林組合・入会林野の管理・経営改善のための指導・助言 全面検査数：12組合（うち会計士同行6組合）、部分検査数：6組合	
2	持続的な林業経営の確立支援事業	直接委託補助金	・安全技術、林業技術の学び直しの集合研修の実施 ・事業体ごとの課題にあわせた個別研修の実施 ・森林組合の経営リーダー育成のセミナーの実施 集合研修：2回、個別研修：8回、経営リーダー研修：4回	
3	スマート林業構築普及事業	直接委託補助金	・スマート林業を実践するために必要なシステム等の導入に対する補助 ・ICTを利用したスマート林業を実践する人材の育成 ・主伐・再造林を推進するために必要な低コスト造林技術の試験・実証 支援事業体予定数：19事業体、ドローン操作資格支援予定数：10名	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
3	林業事業体支援事業	72,500 千円	50,727 千円	(予算案) (要求) 49,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	林業改善資金貸付金	貸付金	林業経営の効率化・林業就業者の福祉向上のため、林業用施設・機械等の導入に必要な資金の貸付 貸付予定件数: 4件、貸付予定額: 40,000千円	
2	林業就業促進資金貸付金	貸付金	林業就業者確保のため、(一財)長野県林業労働財団を通じて林業就業者に必要な資金の貸付 労働財団から就業者への貸付: 1件、労働財団への貸付予定額: 600千円	